

工事監理業務委託特記仕様書

第1 業務概要

1 業務名称

元ゆめきやりあセンター改修工事監理業務委託

2 対象施設の概要

本業務の対象となる施設（以下「対象施設」という。）の概要は次のとおりとする。

- (1) 対象施設名称 元ゆめきやりあセンター
- (2) 敷地の場所 三原市館町二丁目
- (3) 施設用途 歴史民俗資料館、放課後児童クラブ、事務所
- (4) 予定工事費 340,000 千円
- (5) 延べ面積 1,689.55 m²

3 履行期間

契約締結日の翌日から令和7年3月19日までを履行期間とする。

※ このうち検査期間として10日間を見込んでいる。

4 対象工事の概要

本業務の対象となる工事（以下「対象工事」という。）の概要は、次のとおりとする。

工事名称	工事概要	予定時期
・元ゆめきやりあセンター改修工事 (建築主体工事)	建築主体工事	令和6年5月～ 令和7年3月
・元ゆめきやりあセンター改修工事 (電気設備工事)	電灯動力設備、構内情報通信網設備、監視カメラ設備、火災報知設備、構内配電線路、構内通信線路等	
・元ゆめきやりあセンター改修工事 (機械設備工事)	空気調和設備、換気設備、給排水衛生設備、都市ガス設備等	
・元ゆめきやりあセンター改修工事 (外構工事)	外構工事	

第2 業務仕様

1 工事監理業務の内容

受注者の指名する委託監督員は、発注者により作成された対象工事の工事請負契約書、図面及び

仕様書（以下「設計図書等」という。）に示された設計内容を実現させ、かつ、実施工事内訳明細書、工程計画表及び工事の施工を設計図書などに合致させるため、次の業務を行うものとする。

(1) 工事監理業務

- ・ 建築士法第二条8項に規定する「工事監理」を実施するものとする。
- ・ 委託監督員は、業務区分（別表1）に従い、監督員と分担するものとする。
- ・ 業務の分担に関して調整を必要とする場合は、発注者及び受注者が協議する。

(2) 設計監理業務

- ・ 設計の基本に影響を及ぼさない程度において設計変更の必要が生じた場合、当該設計変更に必要な設計図書、工事費積算書などは受注者が作成すること。なお、変更申請等に必要な手数料は受注者の負担とする。

(3) 建築基準法等の関係法令に関する業務

- ・ 建築基準法に規定する完了検査申請を行い、完了検査を受け検査済証を受けること。また、仮使用申請等及び法令に基づくその他の手続きが必要となった場合、これらに係る申請を行うこと。なお、申請等に必要の手数料は受注者の負担とする。

2 総括担当及び委託監督員の資格

受注者は、業務にあたって監理体制を確立し、総括担当及び委託監督員の所掌内容を定め、発注者より書面による承認を得るものとする。総括担当及び委託監督員の資格については、次のとおりとする。

(1) 総括担当

対象工事全般について、その設計意図を掌握し、工事監理及び設計監理について相当の経験及び能力を有する者で、表1の条件を満たす者とする。

(2) 委託監督員

対象工事の設計内容に精通し、工事監理及び設計監理について相当の経験及び能力を有する者で、表1の条件を満たす者とする。

表1

区 分	実務経験(別表2)
(1)総括担当 (総括兼管理技術者)	技師(A)以上
(2)委託監督員	
建築意匠担当	技師(C)以上
建築構造担当	技師(C)以上
電気設備担当	技師(C)以上
機械設備担当	技師(C)以上

3 工事監理業務の積算方法について

- ・ 工事監理体制による算定方法とし、技術者の出面は次の表のとおりとする。ただし、構造及び設備工事の出面は加算額であり、総括兼管理技術者においてもこれらの監理を見込んでいる。また、数量（出面）は原則として、工事現場内で行う立会、工場検査（検査旅費を含む）及び工事書類（図面含む）の精査、確認及び承認等の業務を見込んでいる。

区 分	技術者のレベル	数量（出面・全工程）
工事監理業務		
総括兼管理技術者	技師（A）以上	2人・日
建築意匠・構造・外構	技師（C）以上	8人・日
電気設備・機械設備	技師（C）以上	14人・日
合 計		24人・日

4 監理業務に関する図書

(1) 工事の契約に関する書類

- ア. 設計図書など（現場説明書、質疑回答書を含む）
- イ. 全体予定工程表

(2) 工事施工状況に関する書類

- ア. 実施工程表
- イ. 工事打合簿・工事指示票
- ウ. 工事進捗状況報告書
- エ. 設計変更内訳書
- オ. 各種試験成績書
- カ. 工事記録写真
- キ. 施工計画書・施工図
- ク. 材料・色等の検討
- ケ. その他必要な図書など

5 提出書類

(1) 着手時

- ア. 監理業務着手届
- イ. 委託監督員指名届、経歴書及び監理業務組織表
- ウ. 監理業務内訳明細書
- エ. その他監督員の指示する図書など

(2) 部分払時

- ア. 既済部分確認申請書
- イ. その他監督員の指示する図書など

(3) 業務履行完了時

- ア. 監理業務日誌
- イ. 施工監理状況写真
- ウ. 予定工程計画表及び実施工程計画表
- エ. 工事打合簿
- オ. その他監督員の指示する図書など

6 その他

- (1) 本仕様書について、疑義が生じた場合又は明記なきものについては、発注者及び受注者が協議する。
- (2) 対象施設建設に係る各工事施工者及び関連工事間の施工手順及び工程等の調整については受注者が行い、各工事を円滑に進行させること。
- (3) 工事に必要となる法令手続き等については受注者が行うものとする。なお、申請等に必要な手数料は受注者の負担とする。
- (4) 業務のうち、「各工事検査、各工場検査」には、位置出し、地業、配筋検査、生コンクリート受入検査、鋼製建具工場検査、鉄骨工場検査、型枠、屋根防水確認、外壁タイル、植栽確認、各種備品確認、設備配管確認、空調機器工場検査、電気配線確認、受変電設備工場検査、非常用発電機工場検査、消防用設備確認、照明設備確認等のうち該当するものを含む。
- (5) 配筋検査、杭工事については工事施工者による自主検査（全数検査）を行ったうえ、監理者による全数検査を実施すること。（該当工事がある場合に限る。）

(別表1)

工事監理業務処理基準1

処理区分 業務		業務受注者							三原市					分担		備考	
		立会	指示	検討	提案	確認	承諾	検査	報告	立会	指示	同意	確認	承諾	検査		受注者
工事契約に関する協力	見積書の調査															◎	
	工事費見積りのための説明会															◎	
	請負契約条件についての助言															◎	
	請負契約案の作成															◎	
	施工者の選定についての助言															◎	
	その他																
詳細図の作成	材料・仕様・色等の検討			○	○			○					○		○	◎	
	設計図書の補足(不一致)			○	○			○	○				○		○	◎	
	その他																
施工図等の検査・承諾	工程計画表			○	○			○					○		○	◎	
	現場代理人・主任技術者等指名届及び経歴書												○			◎	
	施工管理組織表					○						○			○	◎	
	下請負人名簿					○							○		○	◎	
	主要資材購入先名簿					○							○		○	◎	
	期間別工事工程報告書					○						○			○	◎	
	工事進捗状況報告書			○				○				○			○	◎	
	各工事施工計画書			○			○	○			○				◎	○	
	各工事施工図			○			○	○			○				◎	○	
	質疑回答			○	○					○		○			○	◎	
	工事材料搬入・検査報告書					○		○			○				◎	○	
	各種試験成績書					○		○			○				◎	○	

凡例 ◎：決裁権を持つ分担 ○：分担

(別表1)

工事監理業務処理基準2

処理区分 業務		業務受注者							三原市					分担		備考		
		立会	指示	検討	提案	確認	承諾	検査	報告	立会	指示	同意	確認	承諾	検査		受注者	三原市
施工図等の 検査・承諾	機能及び性能試験成績書					○			○			○				◎	○	
	各種保証書					○			○			○				◎	○	
	工事写真		○			○				○		○				◎	○	
	完成写真		○			○				○		○				○	◎	
	竣工図					○			○			○				◎	○	
	その他	○		○				○	○	○					○	○	◎	
工事の 指導	全体工事施工工程の調整			○					○			○				◎	○	
	各工事間の調整			○					○			○				◎	○	
	工事現場監理		○						○			○				◎	○	
	工事監理日誌								○			○				◎	○	
	工事打合簿・指示票等		○		○				○		○			○		○	◎	
	品質管理		○	○					○		○		○			◎	○	
	使用資材機器の確認					○			○					○		◎	○	
	材料の検査	○		○					○	○	○				○	◎	○	
	各工事検査	○		○					○	○	○				○	◎	○	
	各工場検査	○		○					○	○	○				○	◎	○	
	緊急処理			○	○				○		○					○	◎	
	予備検査								○	○				○		◎	○	
	完成検査	○							○						○	○	◎	
	手直し検査	○							○						○	○	◎	
	その他	○		○					○	○	○				○	○	◎	

凡例 ◎：決裁権を持つ分担 ○：分担

(別表1)

工事監理業務処理基準3

処理区分 業務		業務受注者							三原市					分担		備考		
		立会	指示	検討	提案	確認	承諾	検査	報告	立会	指示	同意	確認	承諾	検査		受注者	三原市
変更工事の処理	設計変更書			○	○				○		○			○		○	◎	
	工事の変更・中止等			○	○				○		○			○		○	◎	
	その他	○		○				○	○	○					○	○	◎	
中間及び最終支払いの確認	出来高検査							○	○						○	○	◎	
	中間検査出来高払いの資料作成			○					○		○			○		○	◎	
	中間・完成支払いの義務																◎	
	その他	○		○				○	○	○					○	○	◎	

凡例 ◎：決裁権を持つ分担 ○：分担

(別表2)

技術者のレベル

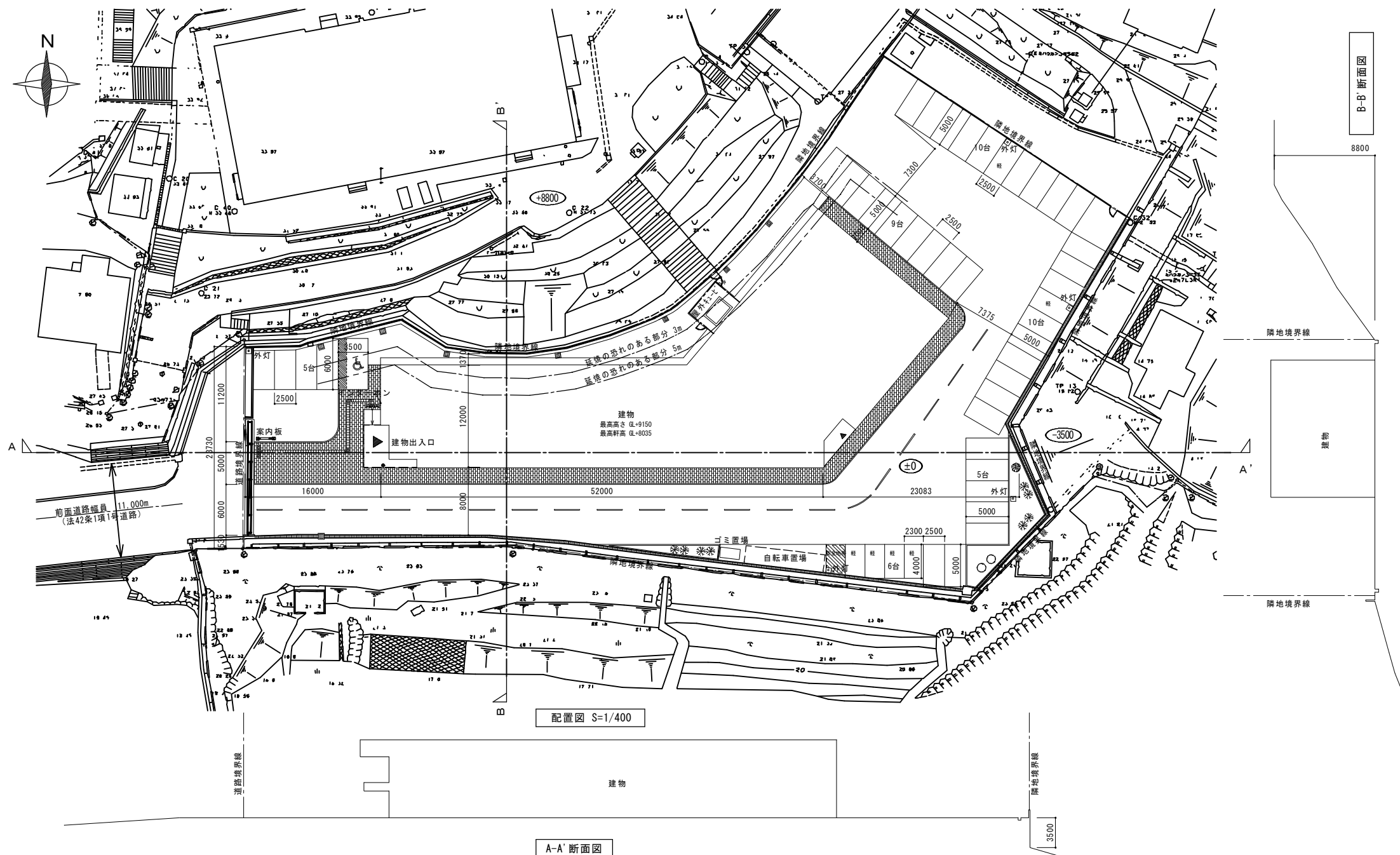
主任技術者	先例が少なく、特殊な工法や解析を伴う極めて高度あるいは専門的な業務を指導統括する能力を有する技術者。工学以外に社会、経済、環境等の多方面な分野にも精通し、総合的な判断力により業務を指導、統括する能力を有する技術者。 工学や解析手法の新規開発業務を指導、統括する能力を有する技術者。 一級建築士の資格を取得した後18年以上、二級建築士の資格を取得した後23年以上又は大学、高専卒業後23年以上若しくは、高校卒業後25年以上の実務経験を有する者。
理事・技師長	複数の非定型業務を統括し、極めて高度で複合的な業務のプロジェクトマネージャーを務める技術者。一級建築士の資格を取得した後18年以上、二級建築士の資格を取得した後23年以上又は大学、高専卒業後23年以上若しくは、高校卒業後25年以上の実務経験を有する者。
主任技師	定型業務に精通し部下を指導して複数の業務を担当する。また、非定型業務を指導し最重要部分を担当する。一級建築士の資格を取得した後13年以上、二級建築士の資格を取得した後18年以上又は大学、高専卒業後18年以上若しくは、高校卒業後20年以上の実務経験を有する者。
技師（A）	一般的な定型業務に精通するとともに高度な定型業務を複数担当する。また、上司の指導のもとに非定型的な業務を担当する。一級建築士の資格を取得した後8年以上、二級建築士の資格を取得した後13年以上又は大学、高専卒業後13年以上若しくは、高校卒業後15年以上の実務経験を有する者。
技師（B）	一般的な定型業務を複数担当する。また、上司の包括的指示のもとに高度な定型業務を担当する。一級建築士の資格を取得した後8年以上、二級建築士の資格を取得した後13年以上又は大学、高専卒業後13年以上若しくは、高校卒業後15年以上の実務経験を有する者。
技師（C）	上司の包括的指示のもとに一般的な定型業務を担当する。また、上司の指導のもとに高度な定型業務を担当する。一級建築士の資格を取得した後3年以上、二級建築士の資格を取得した後8年以上又は大学、高専卒業後8年以上若しくは、高校卒業後10年以上の実務経験を有する者。
技術員	上司の指導のもとに一般的な定型業務の一部を担当する。また、補助員を指導して基礎的資料を作成する。

01 建築物、敷地に関する事項

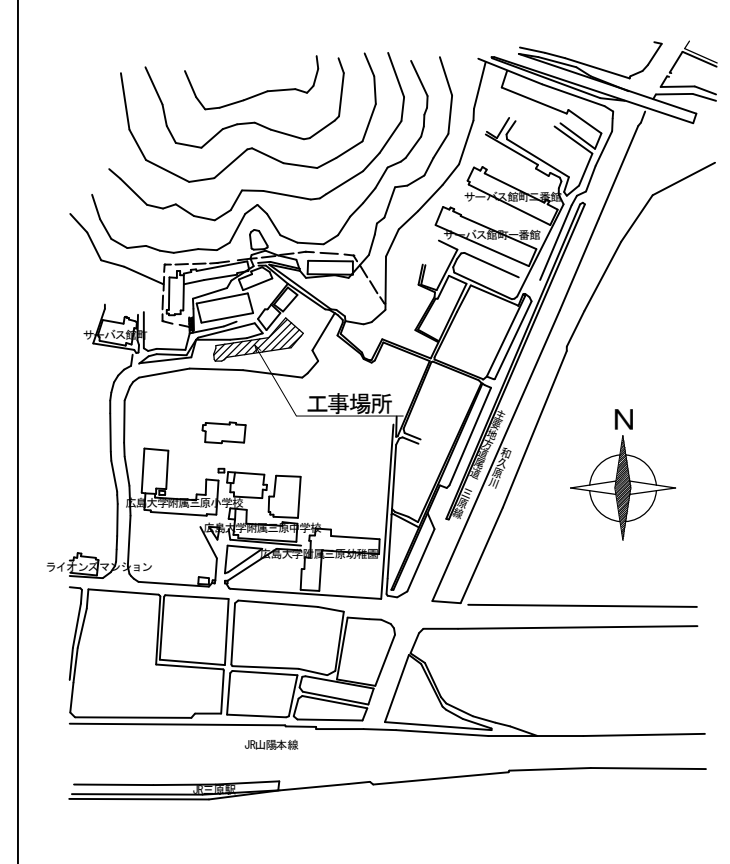
1 工事名称	元ゆめきやりあセンター改修工事（建築主体工事）	9 面積規制	法定許容建ぺい率	%	法53条3項の適用[有 (10%, 20%) . 無]		
2 工事場所	(住居表示) 広島県三原市館町2丁目5-2		指定建ぺい率	60 %			
3 工事種別	新築 増築, 改築, 移転, 大規模の修繕, 大規模の模様替, 用途変更	法定許容容積率	%	特定道路からの距離 m, 前面道路に対する乗数			
4 主要用途	(用途の区分08150) 博物館・(用途の区分08220) 児童福祉施設等・(用途の区分08470) 事務所 (消防法令による防火対象物の用途区分) (16) 項 口	指定容積率	200 %				
5 都市計画区域	内: [市街化区域, 市街化調整区域, 指定なし] 外	10 敷地面積	敷地全体(実測) 3,530.00 m ²				
6 用途地域	第 種低層住居専用地域, 第 種中高層住居専用地域, 第1種住居地域, 準住居地域, 近隣商業地域, 商業地域, 準工業地域, 工業地域, 工業専用地域, 指定なし	11 主要面積	建築基準法上の面積	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)	
			建築面積	1,008.96 m ²	22.57 m ²	1,031.53 m ²	(建ぺい率) 29.23 %
			延べ面積	1,495.01 m ²	194.54 m ²	1,689.55 m ²	
			容積算定時延べ床	m ²	m ²	m ²	(容積率) 47.59 %
7 防火地域	防火地域, 準防火地域, 法22条地域, 指定なし						
8 道路	幅員 11m 市道(館町9号線)						

02 配置図・断面図

1/400



03 附近見取図



04 工事内容

事務所から歴史民俗資料館 放課後児童クラブに用途変更	
1	内部改修
2	外部改修
3	屋上防水改修
4	電気設備改修(別途)
5	空調設備改修(別途)
6	給排水衛生設備改修(別途)
7	外構改修(別途)

外部仕上げ表	改修前	下地補修															既存塗膜等の除去			下地調整						改修後					
		タイル張り仕上げ																		塗装面下地調整											
		ひび割れ部			欠損部			浮き部			目地																				
		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(イ)	(ロ)	(ハ)	(1)	(2)	(3)	(イ)	(ロ)	(ハ)						
符号	場所・部位	下地	仕上げ	樹脂注入工法	Uカットシール材充填工法 (0.2mm~1.0mm)	Uカットシール材充填工法 (1.0mm超)	Uカットシール材充填工法 (1.0mm超)	タイル部分張替え工法 (0.25m以上)	タイル部分張替え工法 (0.25m以上)	タイル部分張替え工法 (0.25m以上)	浮き部改修工法 (0.25m未満)	浮き部改修工法 (0.25m以上)	浮き部改修工法 (0.25m以上)	目地改修工法 (目地ひび割れ)	目地改修工法 (伸縮調整目地)	サンダー工法	高圧水洗工法 30MPa以上	塗膜はく離剤工法	水洗い工法 9MPa以上	ポリマーセメントペースト	下地調整材 C-2	鉄鋼面	垂鉛メッキ面	モルタル面 ボード面	コンクリート面	符号	仕上げ	備考			
28	ルーフレイン(屋根4)		自在ドレ (既存のまま)	○	○													○		○				28	下地調整塗材C-2	(新設)					
29	壁樋		塩ビ製壁樋φ100 ｶｰVP (既存のまま)																												
30	壁樋(風除室庇)		塩ビ製壁樋φ75 ｶｰVP (既存のまま)																												
31	玄関床	M	自然石張 (既存のまま)																												
参考数量				3.155	2.145.4																				略号	C : コンクリート M : モルタル塗り S : 軽量鉄骨	SOP : 合成樹脂調合ペイント 複層塗材E : 合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 複層塗材RE : 水性エポキシ樹脂エマルジョン系複層仕上塗材				

特記事項		
1 外壁改修については、設計時の全数調査報告書を基に、下地補修の前にひび割れ、コンクリートの剥落、タイルひび割れ、浮き及び仕上塗材の劣化部分等の不良箇所を十分に調査して、施工数量調査報告書及び工事施工計画書を作成し、監督員の承諾を受けた後、改修に着手すること。	3 本工事に支障となるものは、一時取外し、支障のないよう復旧すること。	7 屋外既設 防水層(立上り共)は、撤去とする。脱気テープはφ3.0m程度とする。
2 外部建具周囲・打継目地等のシーリングは既存シーリング材を除去後打替えとする。 ※ シーリングの打替えを行う場合は、既存シーリング材及びバックアップ材を除去し、下地及び除去したシーリング材について監督員の確認を受けた後に施工すること。 また、除去したシーリング材は重量を測り、全量の写真撮影を行うこと。	4 水洗い工法は、高圧水洗機(9MPa以上)を使用して、粉化物・付着物等の除去、清掃を行う。	8 既存塗膜壁面で脆弱と思われる箇所については、付着強度が1.0Nmm以上であることを各面3ヶ所以上であることを確認すること
	5 クリーニングは、金属、建具及びガラスに適合する洗剤での水洗い程度とする。	9 外壁のひび割れから常時漏水が認められた場合は、別途漏水防止工事を行う必要があるため、監督員と協議すること。
	6 外壁塗材の除去 (イ) 改修範囲内の塗材除去を行うこと。 (ロ) 除去作業については、平らな面を集塵装置付ディスクグライダーでケレン工法で、建具取合い・出隅・入隅等を超音波ケレン工法で行うこと。	10 硬質塩化ビニル製雨樋のSOP塗りは、C-2種を適用する。下地調整は、研磨紙すりによる目荒しの上、溶剤がきにより油類の除去を行う。

間仕切壁・外壁リスト 1/10

特記事項	
1. 本リストは間仕切壁の仕上り下地の仕様を示し、仕上材の仕様は、仕上表または、部分詳細図による。	5. RC外壁及び外壁の柱のボード張下地、内部独立柱は特記なき限りN2とする。
2. 一般間仕切壁は特記なき限り W2とする。 また、壁は特記なき限り床スラブより天井スラブ及び、梁下までとする。	6. 機械室の鉄筋コンクリート壁、ALCパネルに明記してある -GIは、GWマット張り厚50を示す。間仕切壁内に充填するGWは厚50とする。
3. 特記なき限りUB, USの片面壁仕上下地は W2aとする。	7. ◀は、シーリング(メーカー指定)10×10とする。
4. 耐火間仕切壁は全て床スラブより天井スラブ及び梁下までとする。 また、取合部設備等貫通部は適切な区画処理を行う。	

符号	FW1	FW1	WG1	WG1	WG2	WG2	WG3	WG3	WG4	WG4	W1	W1	W2	W2	W3	W3	防火区画壁 (1時間耐火) 押出成形セメント板 t=60
断面																	
注記	・児童クラブ(A・B面)		・児童クラブ(D面)		・展示室(1)(2)(3) ・倉庫(5)(6)(7) ・会議室		・書庫(A面)		・展示室(3)		・新設する壁		・展示室(3)		・給湯室		

内部仕上表																			
階	室名		床			巾木・腰			壁			天井					備考		
			下地	仕上	床レベル	下地	仕上	塗装	下地	仕上	塗装	下地	仕上	塗装	廻り縁	天井高(CH)		梁型	
1	議会議務局 給湯室 (撤去)	改修前	C	フリアクレスフロア t=50 タイルカベット敷 (撤去)	±0	LGS	ビニル巾木 H=60 (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5 2重張 ビニルクロス張(不燃) (撤去)	—	LGS (撤去)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (撤去)	—	塩ビ (撤去)	3.000		自動扉 アライント ミニキッチン 流し台 自動ドア上看板 (撤去・移設) (撤去)	
			C	給湯室:ビニル床シート直張 t=2.5										GB-D t=9.5張 (撤去)					
	新設 展示室(1) 倉庫(4) 給湯室	改修後	C (既存のまま)	フリアクレスフロア t=50 ビニル床タイル(木目調)t=5.0 (既存のまま) (新設)	±0	LGS (一部新設)	ビニル巾木 H=60 (新設)	—	LGS (一部新設)	GB-R t=12.5 2重張 ビニルクロス張(不燃) (既存のまま) (新設)	—	LGS (新設)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張(不燃) (新設)	—	塩ビ (新設)	3.000		自動扉 アライント 誘導標識 サイン (既存のまま) (既存のまま) (新設) (新設)	
			C	給湯室:ビニル床シート直張 t=2.5(流し台下補修)															
	正・副議長室兼議長応接室 (撤去)	改修前	C	フリアクレスフロア t=50 タイルカベット敷 (撤去)	±0	LGS	ビニル巾木 H=60 (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5 2重張 ビニルクロス張(不燃) (撤去)	—	LGS (撤去)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (撤去)	—	塩ビ (撤去)	3.000		OHPスクリーン アライント サイン (撤去) (撤去) (新設)	
			C (既存のまま)	フリアクレスフロア t=50 ビニル床タイル(木目調)張 t=5.0 (既存のまま) (新設)	±0	LGS (既存のまま)	ビニル巾木 H=60 (新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5 2重張 ビニルクロス張(不燃) 化粧フィルム張(不燃) (既存のまま) (新設)	—	LGS (新設)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張(不燃) (新設)	—	塩ビ (新設)	3.000		誘導標識 (新設)	
	議会図書室兼理事者控室 (撤去)	改修前	C	フリアクレスフロア t=50 タイルカベット敷 (撤去)	±0	LGS	ビニル巾木 H=60 (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5 2重張 ビニルクロス張(不燃) (撤去)	—	LGS (撤去)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (撤去)	—	塩ビ (撤去)	3.000		OHPスクリーン アライント 書庫(チャール) (撤去) (撤去) (撤去)	
			C (既存のまま)	フリアクレスフロア t=50 ビニル床タイル(木目調)張 t=5.0 (既存のまま) (新設)	±0	LGS (一部新設)	ビニル巾木 H=60 (新設)	—	LGS (一部新設)	GB-R t=12.5 2重張 ビニルクロス張(不燃) <展示室> GB-R t=12.5 ビニルクロス張(不燃) 化粧フィルム張(不燃) (一部新設) (新設) (新設) (新設)	—	LGS (新設)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張(不燃) (新設)	—	塩ビ (新設)	3.000		誘導標識 サイン (新設) (新設)	
	議場兼全員協議会室 (撤去)	改修前	C	タイルカベット敷 230㎡ コンクリート金釘押え 防塵塗装 (撤去)	±0	LGS	防塵塗装 H=60	—	LGS	ケイカル板 t=8張	—	LGS	GB-R t=9.5張 DR t=9.5張 (一部撤去) (一部撤去)	—	塩ビ (既存のまま)	6.000		議長席 手摺 室名札 カーテン (撤去) (撤去) (撤去) (撤去)	
			C (既存のまま)	ビニル床タイル(木目調)直張 t=5.0 (新設)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (新設)	—	LGS (既存のまま)	ケイカル板 t=8張 (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=9.5張 DR t=9.5張 (一部新設) (一部新設)	—	塩ビ (既存のまま)	6.000		サイン 誘導標識 カーテン(遮光) (新設) (新設) (新設)	
	打合せコーナー 応接コーナー エントランスホール	改修前	C	フリアクレスフロア t=50 タイルカベット敷 (撤去)	±0	LGS	硬質塩ビ巾木 H=60 (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5張 (一部撤去)	—	LGS	GB-R t=9.5張 DR t=9.5張 (一部撤去)	—	塩ビ	3.000		黒板 床見切 (撤去)	
			C (既存のまま)	フリアクレスフロア t=50 ビニル床タイル(木目調)張 t=5.0 (既存のまま) (新設)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 (一部新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=9.5張 DR t=9.5張 (既存のまま) (一部新設)	—	塩ビ (既存のまま)	3.000		パーテーション ロールスクリーン カウンター 点字ブロック 床見切 (新設) (新設) (新設) (新設) (既存のまま)	
	西側階段 倉庫(3)	改修前	C	踏面:ビニル床シート直張 t=2.5 ビニル床シート直張 t=2.5	±0	LGS	硬質塩ビ巾木 H=60 (倉庫(3)一部撤去)	—	LGS	GB-D t=12.5張 (倉庫(3)一部撤去)	—	LGS	階段踊り場上げ裏表しのまま	—	—	—			
			C (既存のまま)	踏面:ビニル床シート直張 t=2.5 ビニル床シート直張 t=2.0 (既存のまま) (既存のまま)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (倉庫(3)一部新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-D t=12.5張 (倉庫(3)一部新設)	—	LGS (既存のまま)	階段踊り場上げ裏表しのまま (既存のまま)	—	—	—	—		
	廊下	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5 (撤去)	±0	LGS	硬質塩ビ巾木 H=60 (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5張	—	LGS	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張(準不燃) (一部撤去)	—	塩ビ	3.000		床見切	
			C (既存のまま)	ビニル床タイル(木目調)直張 t=5.0 (新設)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張(準不燃) (一部新設)	—	塩ビ (既存のまま)	3.000		床見切 (既存のまま)	
	障害者用トイレ	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5	±0	LGS	ビニル巾木 H=60	—	LGS	ケイカル板 t=8張	—	LGS	ケイカル板 t=6張	—	塩ビ	2.550		手摺(樹脂被覆タイプ)	
			C (既存のまま)	ビニル床シート直張 t=2.5 (既存のまま)	±0	LGS (既存のまま)	ビニル巾木 H=60 (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	ケイカル板 t=8張 (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	ケイカル板 t=6張 (既存のまま)	—	塩ビ (既存のまま)	2.550		手摺(樹脂被覆タイプ) (既存のまま)	
	男子・女子トイレ	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5 150角せつ器質無軸タイル張 天然石張(磨き仕上げ) (一部撤去) (一部撤去) (一部撤去)		LGS	—	—	CB積 LGS	150角陶器質施軸タイル張 GB-S t=12.5 GB-S t=12.5 150角陶器質施軸タイル張	—	LGS	ケイカル板 t=6張 (一部撤去)	—	塩ビ (一部撤去)	2.530 2.550		手摺(樹脂被覆タイプ) トイレース (一部撤去)	
			C (既存のまま)	ビニル床シート直張 t=2.5 150角せつ器質無軸タイル張 天然石張(磨き仕上げ) (一部新設) (一部新設) (一部新設)		LGS (既存のまま)	—	—	CB積 LGS	150角陶器質施軸タイル張 GB-S t=12.5 GB-S t=12.5 150角陶器質施軸タイル張 (既存のまま) (既存のまま) (既存のまま) (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	ケイカル板 t=6張 (一部新設)	—	塩ビ (一部新設)	2.530 2.550		手摺(樹脂被覆タイプ) トイレース (既存のまま) (一部新設)	

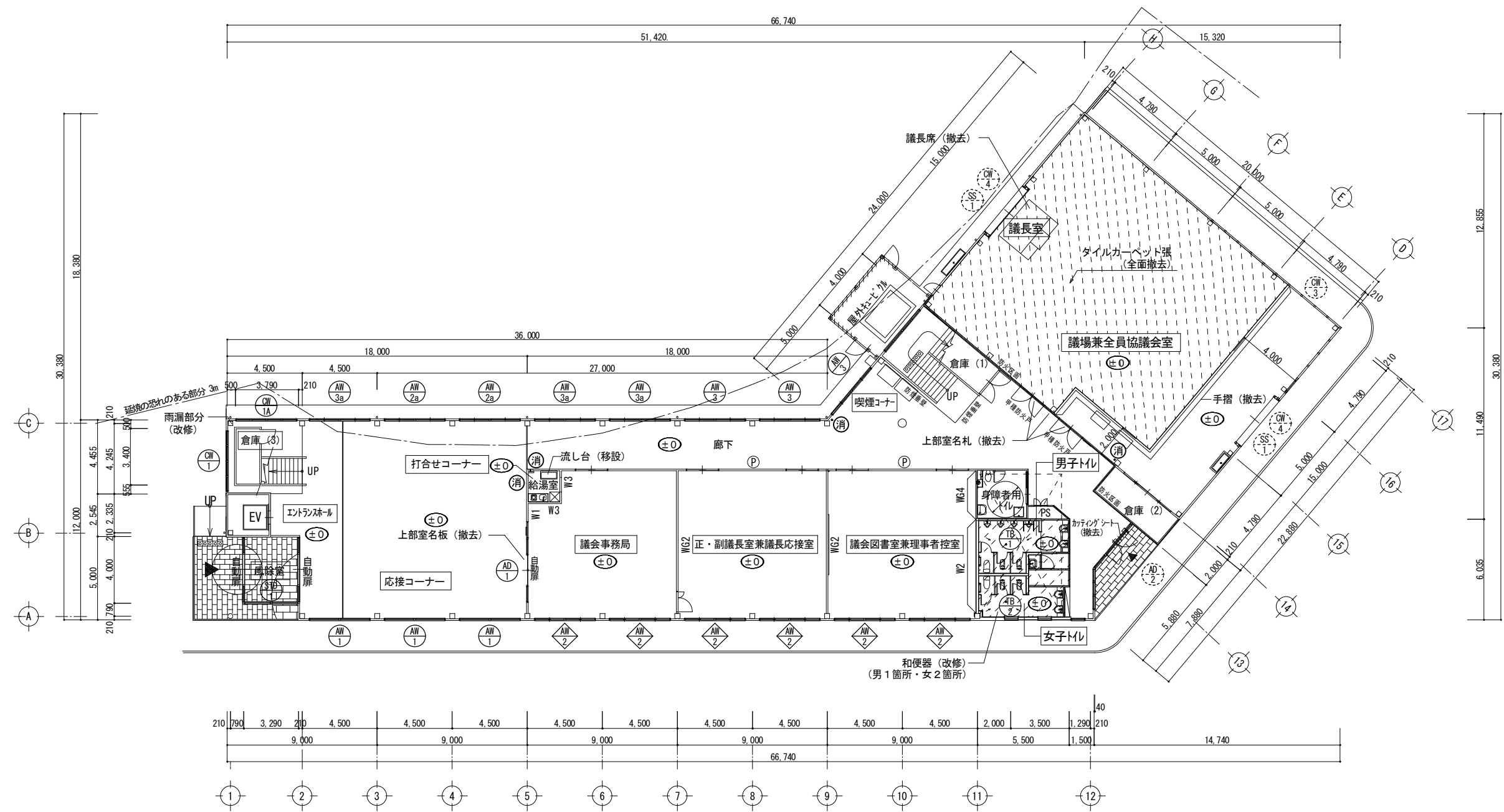
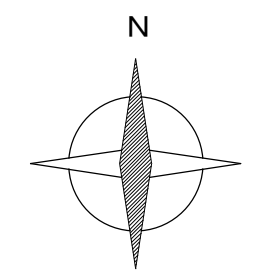
凡 例 (使用材料と記号)												〈特記事項〉 ・鋼製床組は、耐荷重5,000Nとする。 ・タイルカベットは、第一種LPパイルとする。			・ビニル床シートは、F4とする。 ・せつこうボードは、ベベル 下地処理共とする。 ・トイレースは、マニシ化粧板とする。		
C	コンクリート	LGS	軽量鉄骨下地	GB-S	ジージン'せつこうボード'	GB-R	せつこうボード'	GB-D	化粧せつこうボード'	GB-F	強化せつこうボード'	DR	ロクワール吸音板				

事業年度	年度	設計	三原市都市部建築課				大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺	図番
工事完成	年度	令和 年月										建築	元ゆめきやりあセンター改修工事(建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之	内部仕上表(1)	A-14

内部仕上表																		
階	室名	改修前	床			巾木・腰			壁			天井					備考	
			下地	仕上	床レベル	下地	仕上	塗装	下地	仕上	塗装	下地	仕上	塗装	廻り縁	天井高(CH)		梁型
2	創志会 (撤去)	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5 (撤去)	±0	LGS	硬質塩ビ巾木 H=60 (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5 2重張 GB-R t=12.5張 ガラスケル t=50 ビニルクロス張 (準不燃) (撤去)	MP・II塗 (撤去)	LGS	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (撤去)	—	塩ビ	3,000		ブラインド 室名札 木付ボード (撤去) (撤去)
	新設 書庫	改修後	C (既存のまま)	ビニル床シート直張 t=2.0 (新設)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (新設)	—	LGS (既存のまま)	<A・B面> GB-R t=12.5張 (既存のまま) ガラスケル t=50 (既存のまま) ビニルクロス張 (不燃) (新設) <C・D面> GB-R t=12.5張 (既存のまま) ビニルクロス張 (不燃) (新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (不燃) (既存のまま) (新設)	—	塩ビ (新設)	3,000		ブラインド サイン (既存のまま) (新設)
	新風会・公明党 無所属 (撤去)	改修前	C	ガラスケル t=50 タイルカベット敷 (撤去)	±0	LGS (一部撤去)	ビニル巾木 H=60 (撤去)	—	LGS (一部撤去)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (準不燃) (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (不燃) (一部撤去)	—	塩ビ	3,000		ブラインド 室名札 木付ボード プロジェクター OHPスクリーン (撤去) (撤去) (撤去) (撤去)
	新設 倉庫(5)(6)	改修後	C (既存のまま)	ガラスケル t=50 ビニル床シート張 t=2.0 (既存のまま) (新設)	±0	LGS (一部新設)	ビニル巾木 H=60 (新設)	—	LGS (一部新設)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (不燃) (既存のまま) (新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (不燃) (一部新設) (一部新設)	—	塩ビ (一部新設)	3,000		ブラインド サイン (既存のまま) (新設)
	新生活会 志成会・委員会室 (撤去)	改修前	C	ガラスケル t=50 タイルカベット敷 (一部撤去)	±0	LGS	ビニル巾木 H=60 (撤去)	—	LGS (一部撤去)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (準不燃) (撤去)	—	LGS	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (不燃) (一部撤去) (一部撤去)	—	塩ビ (一部撤去)	3,000		ブラインド 室名札 木付ボード プロジェクター OHPスクリーン (撤去) (撤去) (撤去) (撤去)
	新設 事務所・会議室 倉庫(7)	改修後	C (既存のまま)	ガラスケル t=50 タイルカベット敷 (既存のまま) (一部新設)	±0	LGS (既存のまま)	ビニル巾木 H=60 (新設)	—	LGS (一部新設)	<会議室・倉庫(7)・事務所A・C・D面> GB-R t=12.5張 (既存のまま) ビニルクロス張 (不燃) (新設) <事務所B面のみ> GB-R t=12.5張 (既存のまま) GB-R t=9.5張 (新設) ビニルクロス張 (不燃) (新設)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (不燃) (一部新設) (一部新設)	—	塩ビ (一部新設)	3,000		ブラインド サイン 誘導標識 ミニキッチン (既存のまま) (新設) (新設) (新設)
	委員会室 市民連合 (撤去)	改修前	C	ガラスケル t=50 タイルカベット敷 ビニル床シート張 t=2.5 (一部撤去) (撤去)	±0	LGS (一部撤去)	ビニル巾木 H=60 (撤去)	—	LGS (一部撤去)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (準不燃) (一部撤去) (撤去)	—	LGS (撤去)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (不燃) (撤去) GB-D t=12.5張 (撤去)	—	塩ビ (撤去)	3,000		ブラインド 室名札 OHPスクリーン スピーカー 書庫(椅子) (撤去) (撤去) (撤去) (撤去)
	新設 児童クラブ	改修後	C (既存のまま)	ガラスケル t=50 タイルカベット敷 (既存のまま) (新設)	±0	LGS (一部新設)	ビニル巾木 H=60 (新設)	—	LGS (一部新設)	<A・B面> GB-F t=21張 (新設) GB-F t=21張 (新設) ビニルクロス張 (不燃) (新設) <D面> GB-R t=12.5張 (既存のまま) GB-R t=9.5張 (新設) ビニルクロス張 (不燃) (新設) <C面> GB-R t=12.5張 (新設) ビニルクロス張 (不燃) (新設)	—	LGS (新設)	GB-R t=12.5張 DR t=9.5張 (不燃) (新設) (新設)	—	塩ビ (新設)	3,000		ブラインド サイン 誘導標識 ミニキッチン 流し台 (既存のまま) (新設) (新設) (新設) (1階給湯室より移設)
	ホール・廊下	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5	±0	LGS	硬質塩ビ巾木 H=60	—	LGS	GB-R t=12.5張	MP・II塗 (撤去)	LGS	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張	—	塩ビ	3,000		
		改修後	C (既存のまま)	ビニル床シート直張 t=2.0 (既存のまま)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 (既存のまま)	MP・II塗 (新設)	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (準不燃) (既存のまま) (既存のまま)	—	塩ビ (既存のまま)	3,000		
	休憩コーナー	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5	±0	LGS	硬質塩ビ巾木 H=60	—	LGS	GB-R t=12.5張	MP・II塗 (撤去)	LGS	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (撤去) (撤去)	—	塩ビ	3,000		
		改修後	C (既存のまま)	ビニル床シート直張 t=2.5 (既存のまま)	±0	LGS (既存のまま)	硬質塩ビ巾木 H=60 (既存のまま)	—	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張	MP・II塗 (新設)	LGS (既存のまま)	GB-R t=12.5張 ビニルクロス張 (不燃) (新設) (新設)	—	塩ビ (既存のまま)	3,000		
男子・女子トイレ	改修前	C	ビニル床シート直張 t=2.5 150角せっ器質無軸タイル張 天然石張(磨き仕上げ) (一部撤去) (一部撤去) (一部撤去)	±0	LGS	—	—	CB積 LGS	150角陶器質施軸タイル張 GB-S t=12.5 GB-S t=12.5 150角陶器質施軸タイル張	MP・II塗	LGS	タイル板 t=6張 (不燃)	VE塗	塩ビ	2,530 と 2,550		手摺(樹脂被覆タイプ)	
	改修後	C (既存のまま)	ビニル床シート直張 t=2.5 150角せっ器質無軸タイル張 天然石張(磨き仕上げ) (一部新設) (一部新設) (一部新設)	±0	LGS (既存のまま)	—	—	CB積 LGS	150角陶器質施軸タイル張 GB-S t=12.5 GB-S t=12.5 150角陶器質施軸タイル張 (既存のまま) (既存のまま) (既存のまま)	MP・II塗 (既存のまま)	LGS (既存のまま)	タイル板 t=6張 (不燃) (既存のまま)	VE塗 (既存のまま)	塩ビ (既存のまま)	2,530 と 2,550		手摺(樹脂被覆タイプ) トイレース (既存のまま) (一部新設)	

凡 例 (使用材料と記号)												〈特記事項〉 ・鋼製床組は、耐荷重5,000Nとする。 ・せっこうボードは、F4とする。 ・タイルカベットは、第一種F・Pバルとする。		・ビニル床シートは、F4とする。 ・せっこうボードは、レベル 下地処理共とする。 ・トイレースは、タイル化粧板とする。	
C	コンクリート	LGS	軽量鉄骨下地	GB-S	シージンクせっこうボード	GB-R	せっこうボード	GB-D	化粧せっこうボード	GB-F	強化せっこうボード	DR	ロックール吸音板		

事業年度	年度	設計	三原市都市部建築課				大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺	図番
工事完成	年度	令和 年月	三原市都市部建築課									建築	元ゆめきやりあセンター改修工事 (建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之	内部仕上表 (3)	A-16

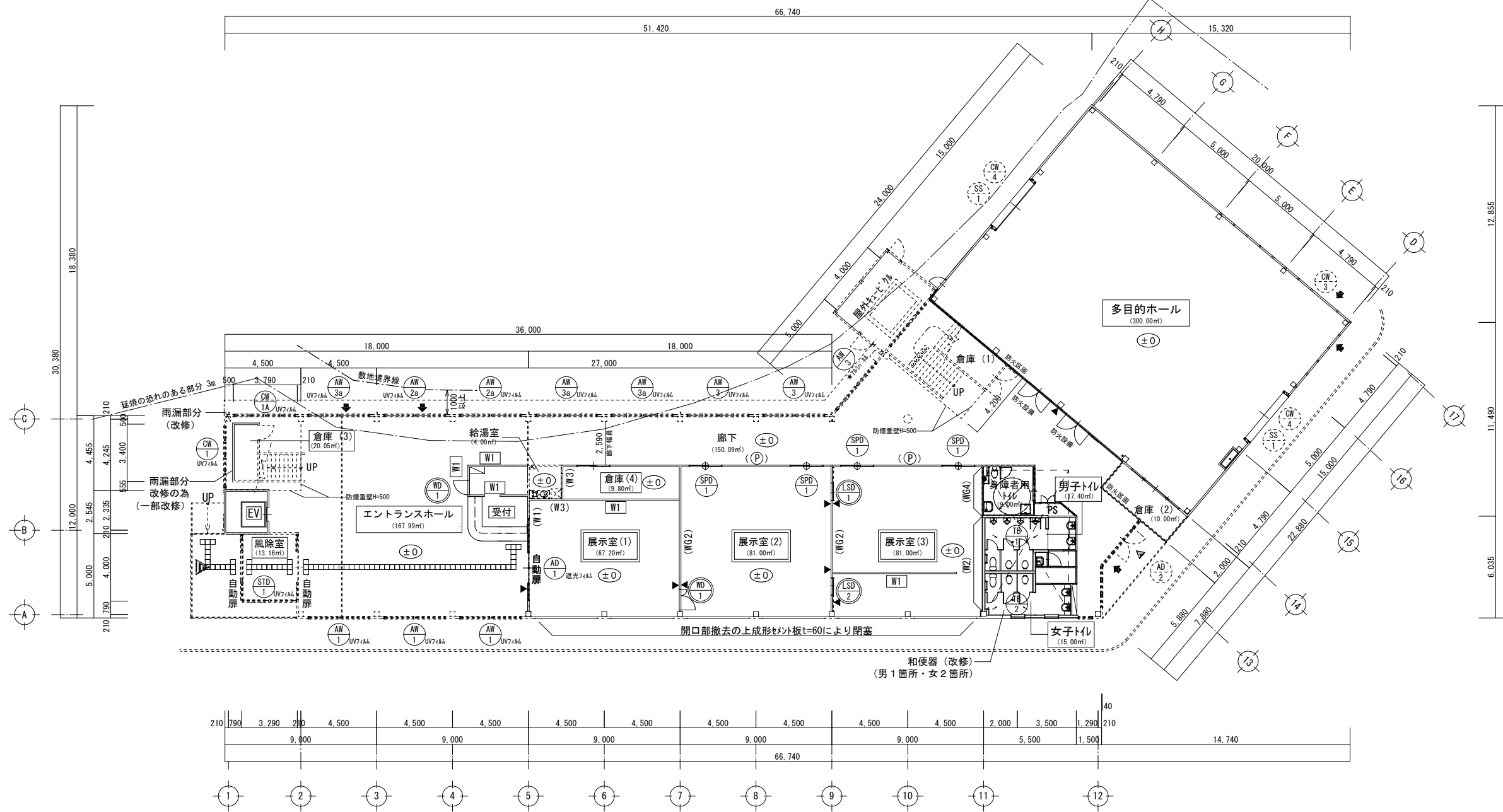
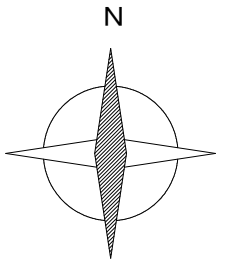


1階 平面図 S=1/200

凡例

室名	工事対象室を示す。		工事範囲を示す。		工事対象建具を示す。	符号	既存壁下地を示す。
室名	工事対象外室を示す。		工事対象建具 (撤去) を示す。		工事対象外建具を示す。		消火器 (撤去)

事業年度	年度	設計	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺 S=1/200	(A3版-71%縮小)	図番
令和	年月	三原市都市部建築課						建築	元ゆめきやりあセンター改修工事 (建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之	(改修前) 1階平面図		A-17

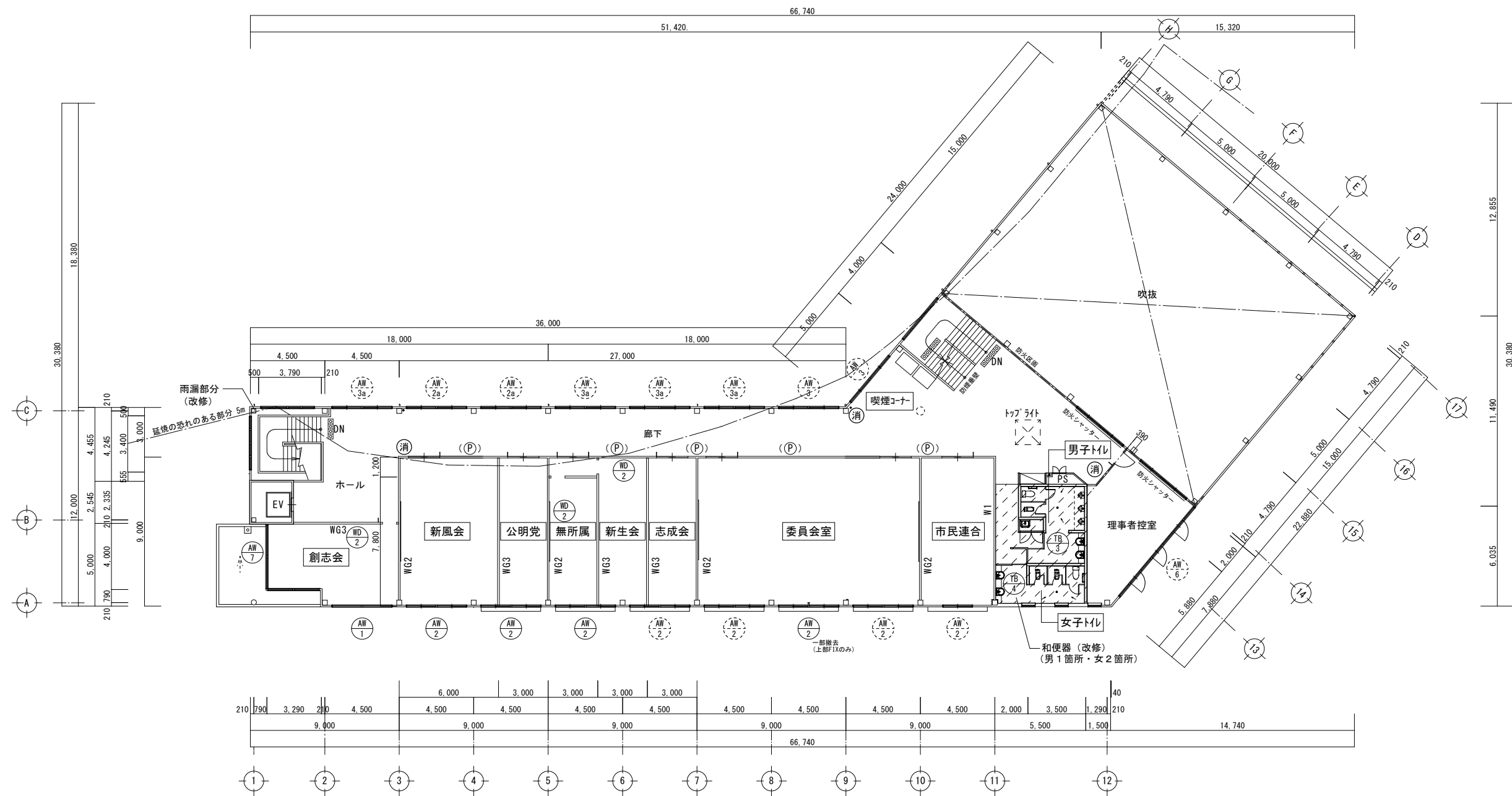
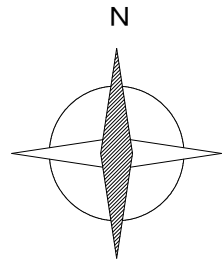


1階 平面図 S=1/200

凡例

	工事対象室を示す。	室名	工事対象外室を示す。		工事範囲を示す。		工事対象建具を示す。		新設		改修後壁下地を示す。		室名札・室名板		消防用有窓検討窓を示す。
	工事対象室を示す。 科学物質の濃度測定室を示す。		工事対象外室を示す。				工事対象外建具を示す。	(符号)			既存壁下地を示す。		鍵交換箇所(内:ソリダ、外:ソリダ) ※施錠種類については工事前に要確認		

事業年度	年度	設計	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺	(A3版-71%縮小)	図番
令和	年月	三原市都市部建築課						建築	元ゆめきやりあセンター改修工事(建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之	(改修後) 1階平面図		A-18

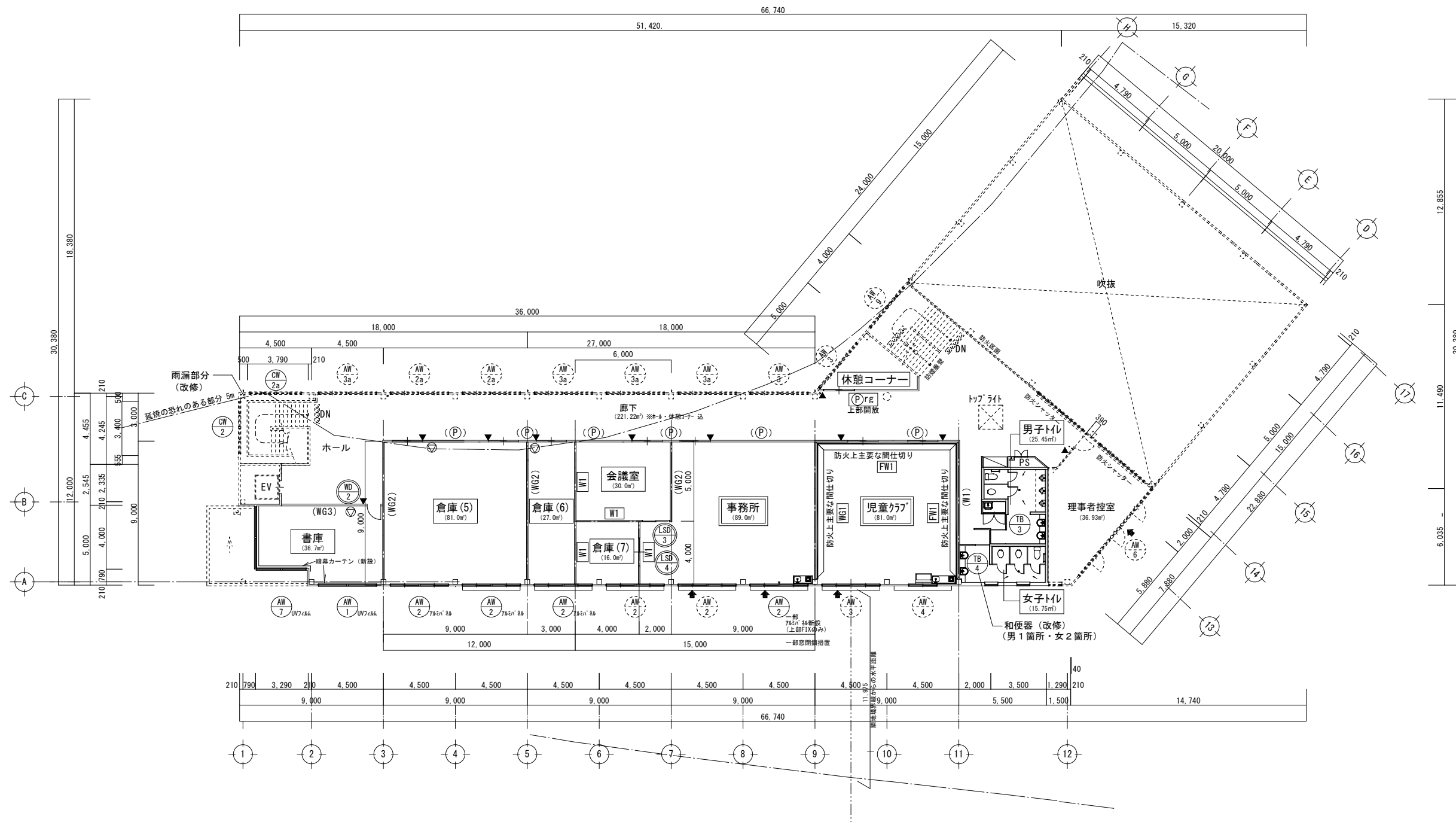
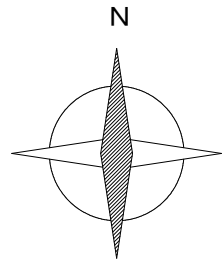


2階 平面図 S=1/200

凡例

室名	工事対象室を示す。		工事範囲を示す。		工事対象建具を示す。	符号	既存壁下地を示す。
室名	工事対象外室を示す。				工事対象外建具を示す。	消	消火器 (撤去)

事業年度	年度	設計	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺 S=1/200	(A3版-71%縮小)	図番
令和	年月	三原市都市部建築課						建築	元ゆめきやりあセンター改修工事 (建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之	(改修前) 2階平面図		A-19

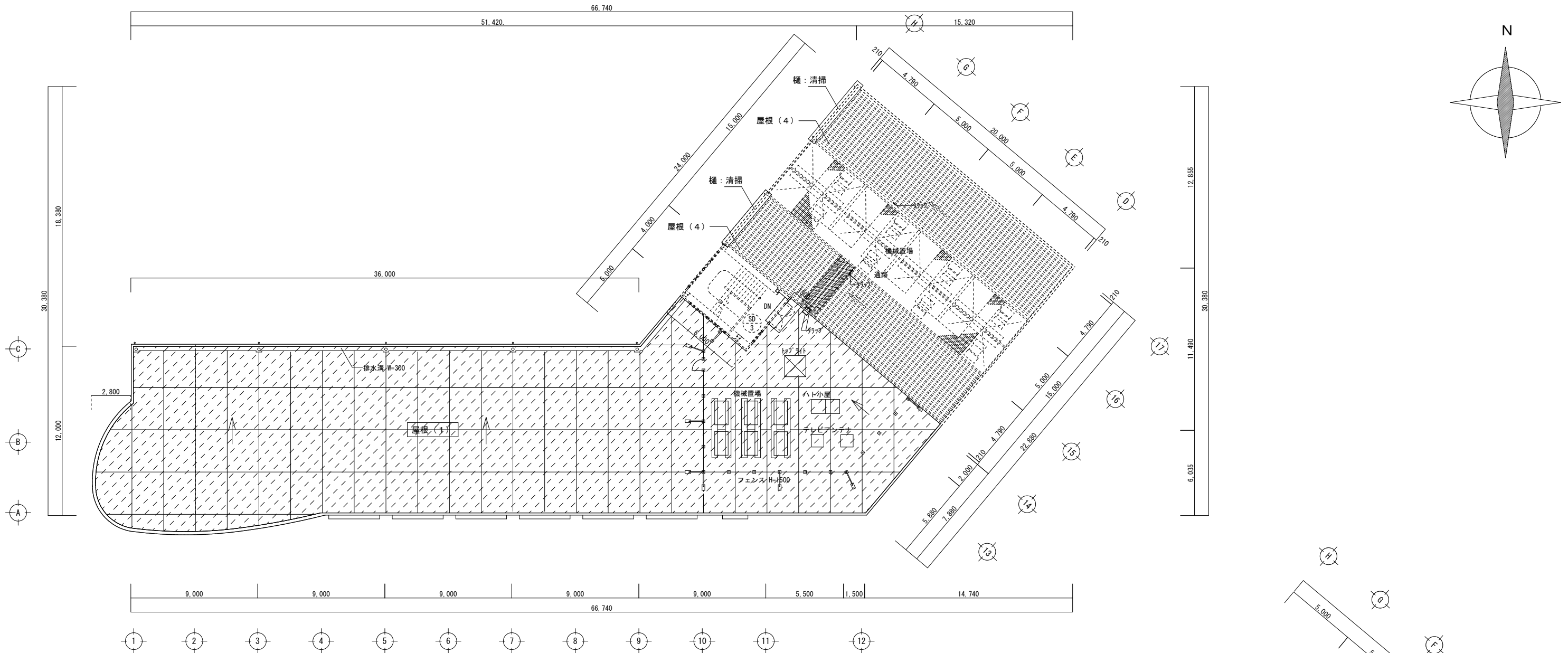


2階 平面図 S=1/200

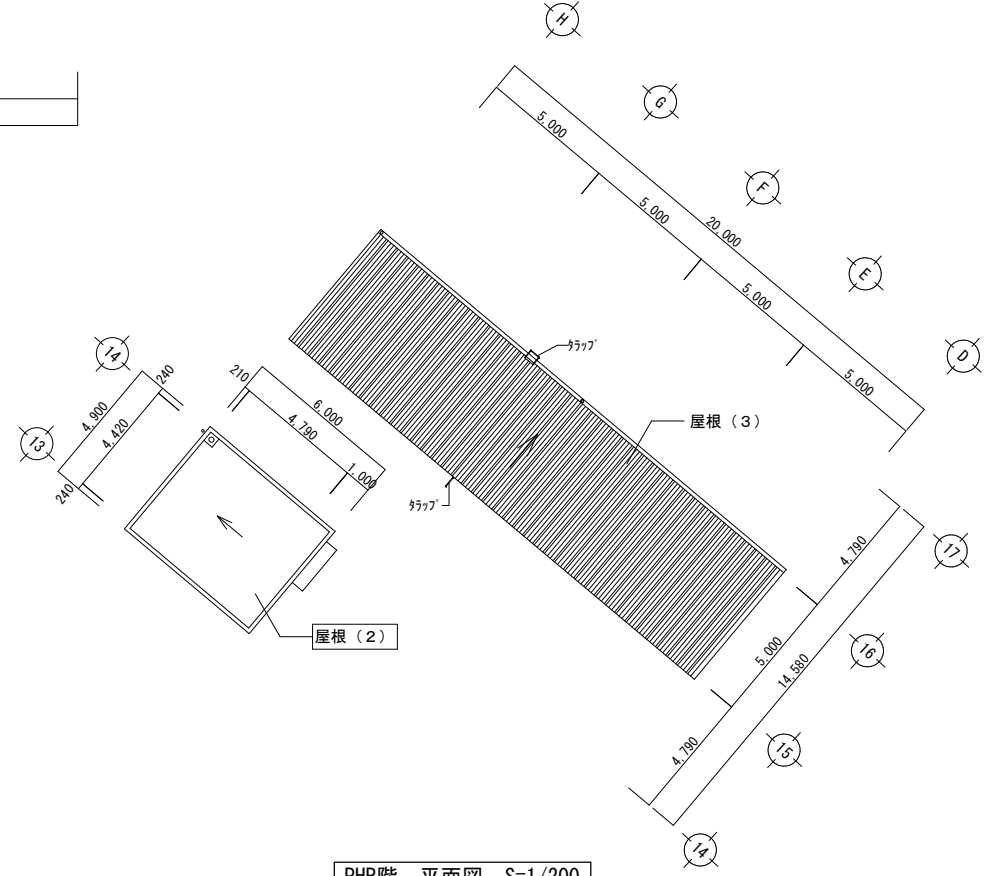
凡例

	工事対象室を示す。	室名	工事対象外室を示す。		工事範囲を示す。		工事対象建具を示す。		新設		改修後壁下地を示す。		室名札・室名板		消防用有窓検討窓を示す。
	工事対象室を示す。 科学物質の濃度測定室を示す。		工事対象外室を示す。				工事対象外建具を示す。	(符号)			既存壁下地を示す。		許容積載物重表記 (80kg/m ²)		

事業年度	年度	設計	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺	S=1/200	(A3版-71%縮小)	図番
令和	年月	三原市都市部建築課						建築	元ゆめきやりあセンター改修工事(建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之 印	(改修後) 2階平面図			A-20



R階 平面図 S=1/200



PHR階 平面図 S=1/200

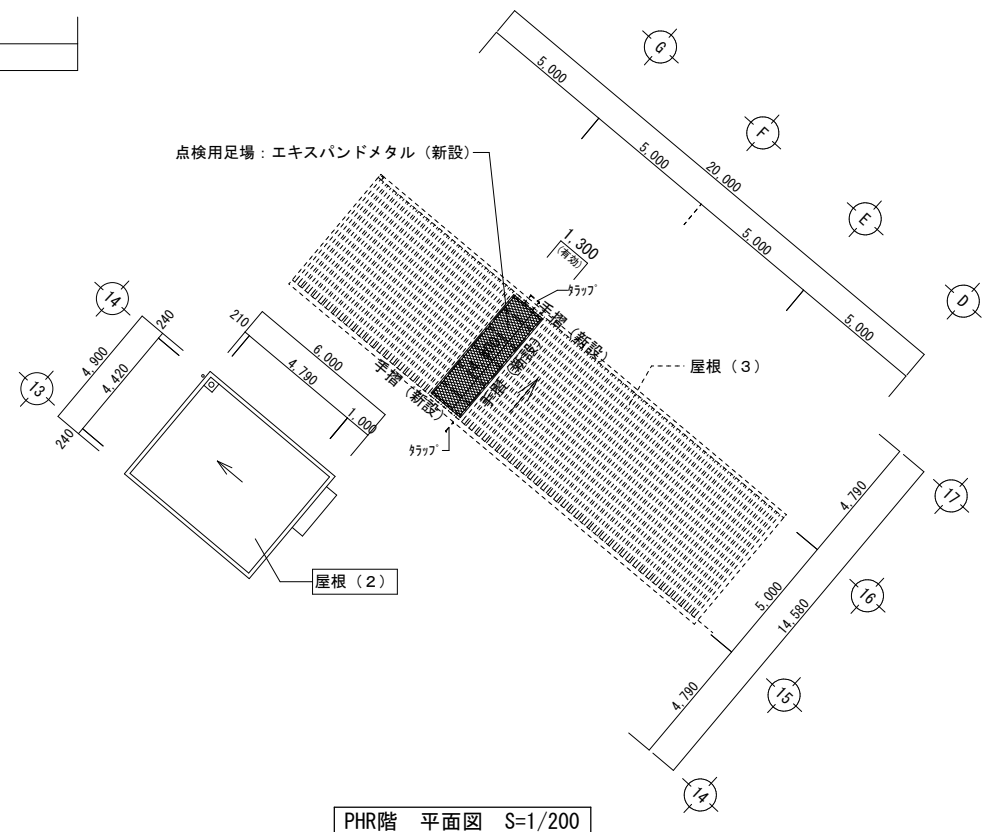
凡例

室名	工事対象室を示す。		工事範囲を示す。
室名	工事対象外室を示す。		工事対象外建具を示す。

事業年度	年度	設計	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺 S=1/200	(A3版-71%縮小)	図番
工事完成	年度	令和 年月						建築	元ゆめきやりあセンター改修工事 (建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之	(改修前) R階・PHR階平面図		A-21



R階 平面図 S=1/200



PHR階 平面図 S=1/200

凡例

室名	工事対象室を示す。		工事範囲を示す。
室名	工事対象外室を示す。		工事対象外建具を示す。

事業年度	年度	設計	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名	図面名称・縮尺 S=1/200	(A3版-71%縮小)	図番
令和	年月	三原市都市部建築課						建築	元ゆめきやりあセンター改修工事 (建築主体工事)	有限会社 MasMas 一級建築士登録 第325897号 小松木 靖之 印	(改修後) R階・PHR階平面図		A-22

参考数量書

業務名称 元ゆめきゅりあセンター改修工事監理業務委託

三原市館町二丁目

[工事概要]

用途、構造、面積	歴史民族資料館・放課後児童クラブ・事務所、鉄骨造2階建て、床面積1,689.55㎡	
業務範囲	工事監理業務(建築意匠、構造、電気設備、給排水衛生設備、空調換気設備、外構)	
別途業務	なし	
履行期限	契約締結日の翌日から 令和7年3月19日 までを工期とする。	
一般事項		
《業務予算内訳》 設計金額 ￥ (税込み)		
〈内訳〉		
区分	金額	摘要
業務価格		
消費税額		
設計金額		

